

(株)コウタ 石材部 始動

毎年恒例、石材部春の墓石展示会が開催中です。石の質感、色、デザイン、様々展示されていて目の保養になります。（石を見て目の保養になる人は少ないでしょうが・・・）



今年から展示場の担当者も変わり心機一転した石材部展示場へ寄ってみてください。県道沿いの大きなテントが目印です。今なら特価が引き出せる！・・・かも？！



にぎやかな展示場！こ、これは安い！

第二の国技 ～やっぱり野球～

『巨人・大鵬・玉子焼き』世代の男性なら
たいがい野球少年であつただろう。「つぎま
り」と称したぼろきれを丸めてボールにし、
適当な棒切れをバットにして、三角ベースで
野球をやつていた。

正岡子規が「野球」という言葉とともに日本に野球を紹介してから100年以上、野球は日本全国遍く広まっている。そして今回WBC2連覇である。アメリカ大陸型(個人力)対アジア型(組織力)の対決とも思えた。期せずして日本と韓国の決勝戦となつたが勝つために何が必要かが暗示されているような試合だった。しかし、アメリカ人は大相撲で、外国人力士が優勝をさらってしまったような複雑な感覚で試合を見ていたのではないだろうか。それにしても、日本の国威発揚にはやっぱり野球なのだ。

くしゃみ

花粉症の季節である。花粉症の人の苦しみはそうでない人には図り難いものであろう。我社某氏、晴れた日には出勤時から目はウルウル、顔は赤く、声は鼻声。当然マスクで完全防備しているのだが見るからに痛々しい。たまにクシュンとくしゃみをする。ところで、くしゃみはなぜ出るか?と気に掛けながらくしゃみをしてみると、くしゃみをする時は目をつぶっていることに気が付いた。くしゃみをする時に目をつぶることはなかろうと根性で目を開けようとしても、その瞬間は目をつぶってしまう。Wikipediaによると『くしゃみ反応は不随意運動であり「根性でどうにかする」ことの出来ない性質のもの』とある。目を開けてくしゃみが出来る人にお目にかかりたい。



九年間使用したカワサキのホイルローダーに変り、コマツのWA380が三月十六日納車になりました。

今回導入した車両は従来機よりワンランクササイズダウンしたもので、燃費の改善が期待されます。このことはコストの削減にとどまらず、ひいては二酸化炭素の排出抑制にもつながると二重の期待をしています。

当日は車両の無事故を祈願しきつそく稼動を開始しました。

納入にあたりコマツ岩手のスタッフの皆さんにはお世話になりました。感謝申し上げます。



↑9年間ありがとう！

 csite

~卒業~

この稿を最後に書こうと思っていたら、編集に「紙面が少ないです」と言われた。先月号休んでいるので、押し込んででも書く。

碎石部
昨年当工場をフィールドに岩手大学と秋田大学の3名の学生さんが卒論研究に取り組まれた。卒業式間近、相次いで謝辞と共に論文が送られてきた。問題点を定量的に掘りおこしていく能力は、さすがと思う。指導されている先生方に敬意を表したい。

火事が教えてくれたもの

3月、二戸の中心部で火事が相次いだ。一軒は寿司屋さん、もう一軒はそば屋さん。どちらも味で評判の老舗である。寿司屋さんに送別会の予約をしていた方が『困ったあ～』と話していた。なくなつて困る人がいるということは、その店の信用の証であろう。それでは、我社はどうかと考えてみると『？？？』と疑問符がつくのである。信用は誠実の所産であるなら、普段の誠実の貯金が信用の源となる。なくなつて困ったと思ってもらえる会社を目指していきたいものである。それにしても防火は大切である。以上火事の教訓として・・・。

編集後記

結果後記 春ですね・・先日娘の小学校の卒業式でした。初めての子供の卒業式でもないので、泣かない予定でいたのですが、周りから鼻をする音や子供達からの父兄への言葉を聞いていたら、娘の小さい頃の姿が浮かんで恥ずかしながら涙が止まらなくなってしまいました。子供からもらう喜びって多いですね。改めて子供の存在を嬉しく思つたりしました。

発行



(株) フクダ

碎石部